

優秀賞

L13 チームは、大規模言語モデル技術を活用した仮想ステークホルダーの実現によりフィードバックを得るという取り組みを行いました。多様なステークホルダーに対してインタビューや分析を行うことの重要性はますます高まっている一方、迅速さも求められる中で広くインタビューを行う方法にはコストや難しさが伴います。L13 チームは、大規模言語モデルの活用によりこの課題を解決すべく取り組みました。

具体的にアプリを想定し、それに対して様々なペルソナを持つステークホルダーを実現し、異なる特性のフィードバックを得るようなワークフローの実現環境を整備しました。その取り組み過程においても、明確なプラクティスの下で試行と評価のプロセスを反復したり、複数観点からの指標を定めてプロンプトパターンを評価したりするなど、系統的に取り組みを進めています。

重要性が高い取り組みである点、系統的に自分たちの取り組みをマネジメントした点、展開するビジネスモデルまで検討した点が高く評価されました。

以上を高く評価して優秀賞を与えることとします。

国立情報学研究所 GRACE センター長・准教授

石川冬樹